

報道機関に依頼する事項に○をつけてください

①実施する事業の紹介

②催事等の参加者募集

③催事等の当日取材

報道取材情報（沼津市）

令和元年 11 月 13 日（水）発表

名称等	沼津市在宅医療・介護連携推進事業講演会 「もしもの話をしよう」を開催します。
実施日時	令和元年 11 月 23 日（土曜日）13 時 30 分～15 時 30 分
場所	プラサヴェルデ 401 会議室 住所：沼津市大手町 1-1-4
担当	市民福祉部 長寿福祉課 直通 055-934-4865 内線 3139

1 内容

聖隷横浜病院のがん看護専門看護師の根岸 恵氏による終末期医療・延命治療の現状などについての講演のほか、エンディングノートを使った意思表示の方法について学びます。

2 目的・理由

沼津市では、高齢者が住み慣れた地域で人生の最期まで自分らしく暮らし続けられるよう在宅医療・介護連携推進事業を推進しています。

今回は、その活動の一つである在宅医療・介護の普及啓発にあたり、市民に対し終末期ケアのあり方や看取りについての理解促進のための講演会を開催するものです。

3 経緯・経過

在宅医療・介護連携推進事業講演会は、昨年度のテーマ「在宅での看取りを考える」に続き、2 回目の講演会となります。

4 影響・効果

本講演会の受講により、人生の最期について考える機会を得られ、その考えを家族や周囲の方と共有することでいわゆる終活への理解が促進されるとともに、市民の方に対する在宅医療・介護連携に関する理解の深化が期待できます。

5 特徴

この講演会の中で、沼津市で作成したマイエンディングノート（R 元年度版）を使用します。

令和元年度 沼津市在宅医療・介護連携推進事業講演会

もしもの話をしよう

～自分らしく生きるために『今』できること～

先着 **100** 名



どなたでも
入場無料

日時

令和元年 **11月23日 (土)**

13:30～15:30 (受付13:10)

場所

会場：プラサヴェルデ 401会議室

(沼津市大手町1-1-4)

講演

終末期医療・延命治療の現状や、エンディングノートを使った意思表示の方法について学びます。
あなたらしい、いきいきとした人生を送るために、今できることを見つけましょう。

お申し込みは
10月23日9時～
電話・FAX・メール
(裏面申し込み書)

聖隷横浜病院 看護相談室
がん看護専門看護師

根岸 恵 氏



協力 ここいきサポートネットワーク沼津・清水町ブロック

(お申込み お問合わせ) 沼津市役所 長寿福祉課 基幹型地域包括支援センター
電話 055-934-4865

主催/沼津市/沼津市在宅医療・介護連携推進協議会

「もしもの話をしよう」参加申込書

参加を希望する方は、電話またはFAXまたはメールにより、事前の参加申込をお願いします。

お申込み先 沼津市役所長寿福祉課 基幹型地域包括支援センターあて

電話 055-934-4865

FAX 055-935-0335

メール kikangatahoukatsu@city.numazu.lg.jp

氏名	
電話番号	(〃) (昼間連絡がつく電話番号をご記入願います。)
参加人数	() 人
分野	※いずれか□に、あてはまるところにチェックをつけてください。 一般市民以外の方はお手数ですが、事業所名をご記入ください。 <input type="checkbox"/> 一般市民 <input type="checkbox"/> 介護福祉職 () <input type="checkbox"/> 医療職 () <input type="checkbox"/> 地域包括支援センター () <input type="checkbox"/> その他 ()
来場方法	<input type="checkbox"/> 自家用車 ※駐車場は有料となります。(減免あり) <input type="checkbox"/> 徒歩・自転車

※募集定員に達し次第受付を終了いたしますので、ご了承ください。
※入場券等の発行はいたしませんので、直接会場までお越しください。
※ご記入いただいた内容は、この講演会の運営のためだけに使用します。

会場：プラサ ヴェルデ
電話：055-920-4100
住所：〒410-0801
沼津市大手町1-1-4
沼津駅北口より徒歩3分

